

平成31年度当初予算
部局別要求方針

防災危機管理局

部局別予算要求方針

部の現状、課題、予算要求方針等を記入して下さい。

1 31年度予算要求にあたっての基本的な考え方(予算編成方針を踏まえて)

- *市民生活を守るための安全・安心施策（地域防災力の強化）
 - ・自助・共助の推進を図るため、自治会等の防災力向上のための支援を行います。
 - ・「安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現のために、防災危機管理関連の事業・整備を実施する。
- 地域防災計画・原子力災害対策計画・国民保護計画・水防計画の事業展開
- 原子力安全対策事業の実施
- 防災行政無線整備・消防施設・水防施設の施設改修・整備
- 地域防災力強化のための災害予防対策の実施

2 予算要求の重点事項（新年度の取組目標、新規施策等）

※部局内での事業の優先順位及び必要性を明記すること。

(優先すべき事業)

- ・防災情報伝達システム整備事業（同報系防災行政無線再整備等）
- ・自主防災体制づくり事業
- ・水防活動事業
- ・消防施設整備事業
- ・消防団運営事業
- ・湖北地域消防組合負担金事業

(事業の必要性)

- ・市民の生命と財産を守るため、迅速な防災情報の伝達を行う必要がある。
- ・市民に最も身近な自治会等を支援することや、出前講座・図上訓練を通じて自助・共助による地域防災力の向上を図るため。
- ・豪雨や台風等による水害から市民の生命と財産を守るため。
- ・老朽化した地域密着の防火水槽を整備することで、火災発生時の迅速な消防活動を可能にするため。
- ・災害時の初動活動等に大きな役割を担っている消防団の運営支援により、地域防災力の向上を図るため。
- ・常備消防としての組合を支援することで、市全体の消防力の向上と緊急時の迅速な対応を図るため。

3 事務事業の再構築（事務事業の検証・見直し、選択と集中の結果）

- ・防災情報伝達システム整備事業（同報系防災行政無線再整備・防災アプリ等）の実施計画を策定し、基本計画および実施計画に沿った事業の推進を図る。
- ・連合自治会単位で開催している自治会対象の図上訓練が平成31年度で一巡するが、引き続き実施し継続的な事業とする。
指定避難所の見直し等を行い、地域防災計画に反映する。
- ・水防活動資機材を防災危機管理局に集中配備することで、緊急時の迅速な対応を可能にする。
- ・防火水槽整備計画に基づき、国庫補助を受けながら4基を整備する。
- ・消防団の拠点施設（屯所等）の整備を図る。資機材・消耗品等については、真に必要な物を真に必要な数量整備するよう徹底する。
- ・消防本部新庁舎の完成や平成25年に策定された湖北地域消防本部消防力整備計画にある課題の検討。